

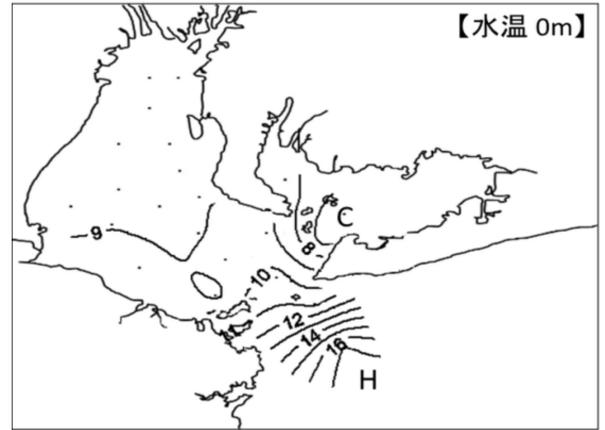
海況情報

愛知県水産試験場漁業生産研究所

平成30年2月2日

【内湾観測結果（調査日：1月29、30、31日）】

伊勢湾北部の観測を29日、伊勢湾南部と三河湾の観測を30日、湾口部～外海の観測を31日に実施しました。表層水温は、伊勢湾で8～10℃、三河湾で6～8℃、外海で10～17℃となっており、外海では黒潮からの暖水波及の影響で高水温となっています。



【鉛直分布（調査点：P1～A10）】

伊勢湾では水温が上層で低く、底層で高くなっています。湾口部（A1付近）では低温低塩分の内湾水と高温高塩分の外海水との間に熱塩フロントがみられています。塩分の低い河川水は降雨が少ないため湾奥にみられます。密度をみると、高密度水が底層を進入しています。クロロフィルは、内湾の10m付近で高く、外海で低くなっています。

